

平成16年度

第3回区政モニターアンケート

調査報告書

**《産業振興と地域経済活性化における
消費者の役割について》**

平成16年12月

足立区政策経営部広報課

目 次

調査の概要	2
要 旨	4
問1 地元商店街の利用頻度	5
問2 商店街を利用する理由（複数回答）	5
問3 商店街を利用しない理由（複数回答）	6
問4 商店街への意見・提案の参加意向	6
問5 商店街への意見・提案の参加方法（複数回答）	7
問6 区の主要産業の認知度	7
問7 商品開発モニターへの参加意向	8
問8 商品開発モニターへの参加方法	8
問9 足立区の特産物の認知度	9
問10 地産地消の意向	9
問11 市場まつりの参加意向	10
問12 足立区の産業振興・地域経済の活性化について（自由回答）	10
調 査 票	19
集 計 表	23

1 調査の概要

この報告書は、平成16年度第3回区政モニターアンケート「産業振興と地域経済活性化における消費者の役割について」の回答をまとめたものです。

2 調査目的

区政モニターの意見を聞き、今後の区内産業の振興と地域経済の活性化について、検討する上での参考にさせていただくことを目的として調査を行いました。

3 実施時期

平成16年10月20日～11月1日

4 対象者数、回答者数

対象者 198人 回答者 187人

5 調査方法（調査票の送付・送信方法と回答者の人数）

・郵便 131人 ・インターネット 56人

6 回答者の構成

(1) 地域ブロック・男女・調査方法別

	1ブロック			2ブロック			3ブロック			4ブロック			5ブロック		
	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計
郵便	5	9	14	2	6	8	3	3	6	4	6	10	5	11	16
インターネット	6	2	8	2	1	3	0	3	3	3	5	8	1	3	4
合計	11	11	22	4	7	11	3	6	9	7	11	18	6	14	20

	6ブロック			7ブロック			8ブロック			9ブロック			10ブロック		
	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計
郵便	2	12	14	6	9	15	2	6	8	3	5	8	4	6	10
インターネット	5	6	11	0	2	2	0	2	2	0	0	0	3	5	8
合計	7	18	25	6	11	17	2	8	10	3	5	8	7	11	18

	11ブロック			12ブロック			13ブロック			合計		
	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計
郵便	3	6	9	0	4	4	1	8	9	40	91	131
インターネット	1	3	4	0	1	1	1	1	2	22	34	56
合計	4	9	13	0	5	5	2	9	11	62	125	187

(2) 年代・男女・調査方法別

	20代			30代			40代			50代			60代		
	男性	女性	計												
郵便	2	10	12	3	45	48	5	15	20	3	13	16	16	7	23
インターネット	1	7	8	5	20	25	6	4	10	5	2	7	3	1	4
合計	3	17	20	8	65	73	11	19	30	8	15	23	19	8	27

	70代			80代			合計		
	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計
郵便	11	1	12	0	0	0	40	91	131
インターネット	2	0	2	0	0	0	22	34	56
合計	13	1	14	0	0	0	62	125	187

(3) 職業・男女・調査方法別

	パート・アルバイト			学生			自営業・家族従業			主婦			常勤		
	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計
郵便	3	15	18	0	3	3	7	9	16	0	53	53	12	4	16
インターネット	0	5	5	0	1	1	6	2	8	0	19	19	10	6	16
合計	3	20	23	0	4	4	13	11	24	0	72	72	22	10	32

	無職			合計		
	男性	女性	計	男性	女性	計
郵便	18	7	25	40	91	131
インターネット	6	1	7	22	34	56
合計	24	8	32	62	125	187

7 調査結果・分析の見方

回答の比率(%)は、その設問の回答者を基礎として算出しました。従って、複数回答の設問は、すべての比率を合計すると100%を超えます。また、原則として小数第2位を四捨五入して小数第1位まで示したもので、比率の合計が、100%に満たないまたは上回ることがあります。

記述意見は、原文の趣旨を損なわないように要約し掲載しました。

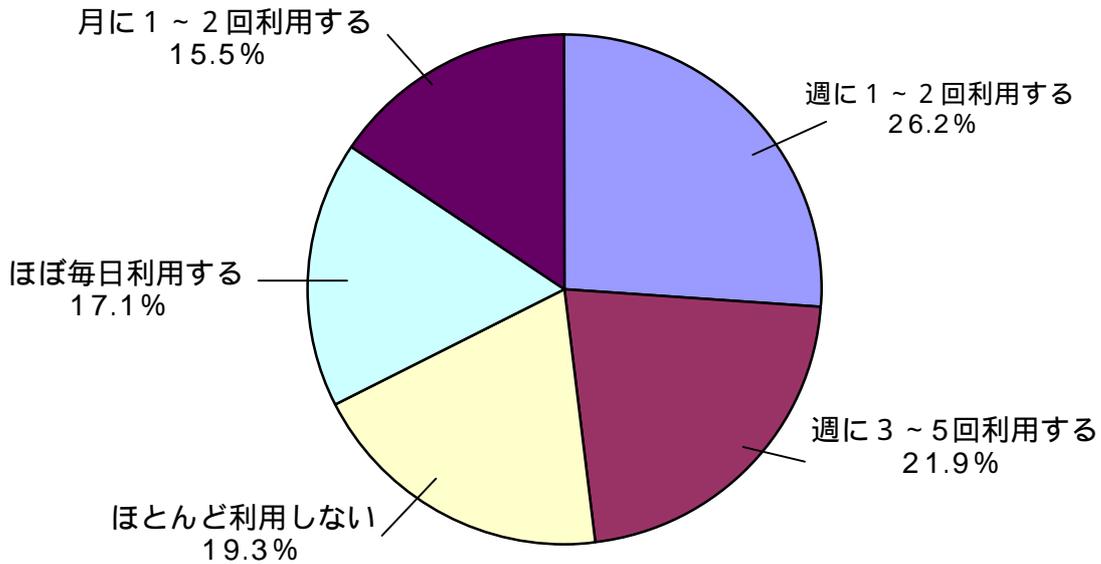
要 旨

* 特に指定がない限り187人のモニターに聞きました。

- 問 1 地元商店街の利用頻度
「週に1～2回」 26.2% (49人)
「週に3～5回」 21.9% (41人)
- 問 2 商店街を利用する理由 (73人 複数回答)
「近所、または便利な場所にある」 90.4% (66人)
「値段が安い」 53.4% (39人)
「品揃えが豊富」 28.8% (21人)
- 問 3 商店街を利用しない理由 (114人 複数回答)
「スーパー・デパート等1ヶ所で買い物が済む場所を利用」 70.2% (80人)
「近所、または便利な場所がない」 38.6% (44人)
「品揃えが少ない」 29.8% (34人)
- 問 4 商店街への意見・提案の参加意向
「方法によっては参加」 69.5% (130人)
- 問 5 商店街への意見・提案の参加方法 (157人 複数回答)
「アンケートの記入」 83.4% (131人)
「区が行う消費者モニターへの参加」 75.8% (119人)
- 問 6 足立区の主要産業の認知度
「知っていた」 52.4% (98人)
- 問 7 商品モニターの参加意向
「方法によっては参加」 67.9% (127人)
「積極的に参加」 25.1% (47人)
- 問 8 商品開発モニターの参加方法 (174人)
「試作品の利用モニターに参加(アンケート記入)」 48.3% (84人)
「試作品の利用モニターに参加(1回程度会合に出席)」 36.8% (64人)
- 問 9 足立区の特産物の認知度
「知らなかった」 82.0% (153人)
- 問10 地産地消の意向
「安ければ購入」 70.1% (131人)
「多少高くても購入」 17.6% (33人)
- 問11 市場祭りの参加意向
「行ったことはないが、今後は行ってみたい」 77.0% (144人)
「行ったことがあり、また行きたい」 15.0% (28人)

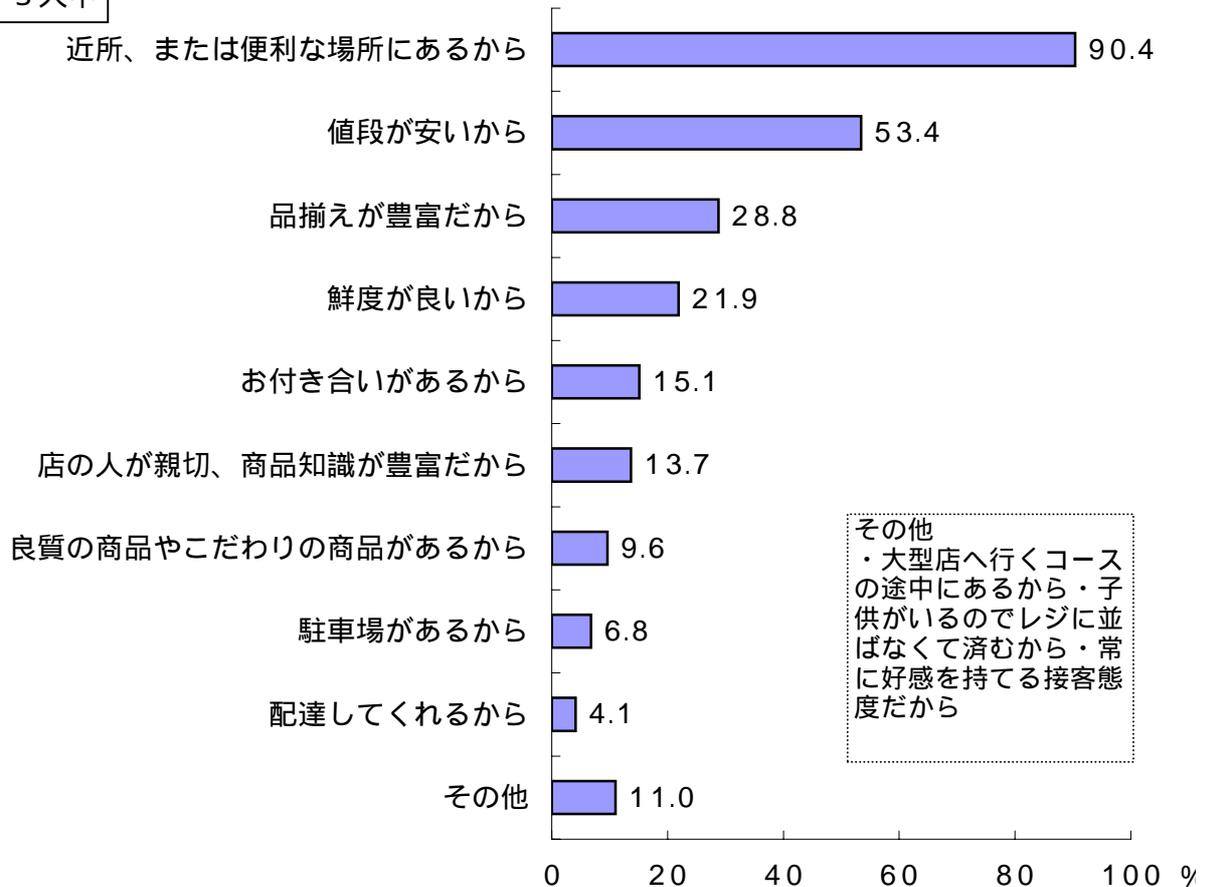
問12は記述回答です。

問1 あなたは、地元（区内）の商店街をどのくらい利用されますか？1つだけ選んでください（○は1つだけ）



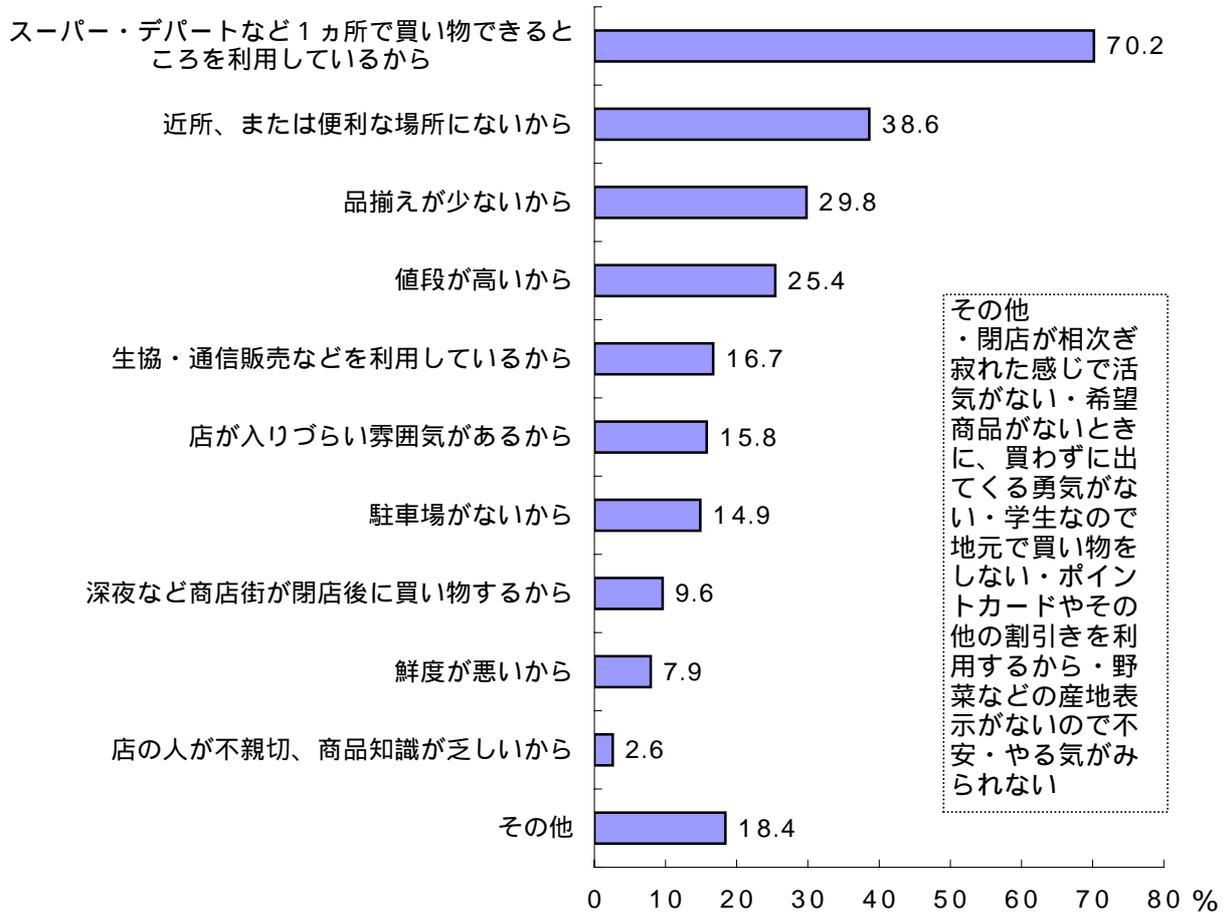
問2 問1で と答えた方にお尋ねします。あなたが商店街を利用する理由は次のうちどれに該当しますか。（はいいくつでも）

73人中

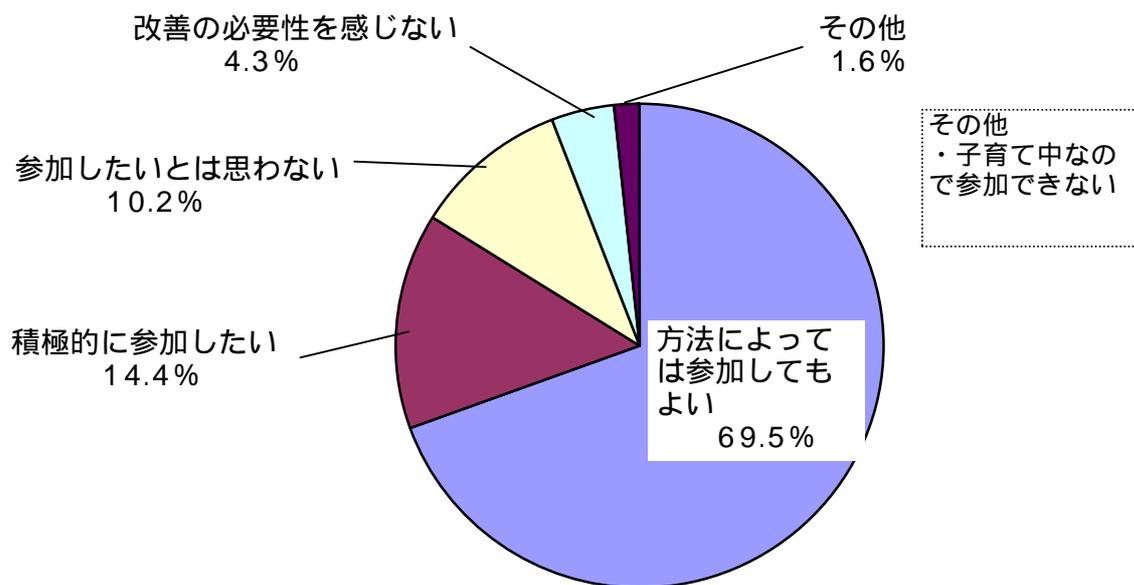


問3 問1で ~ と答えた方にお尋ねします。あなたが商店街をあまり利用しない理由は次のうちどれに該当しますか。(はいくつでも)

114人中

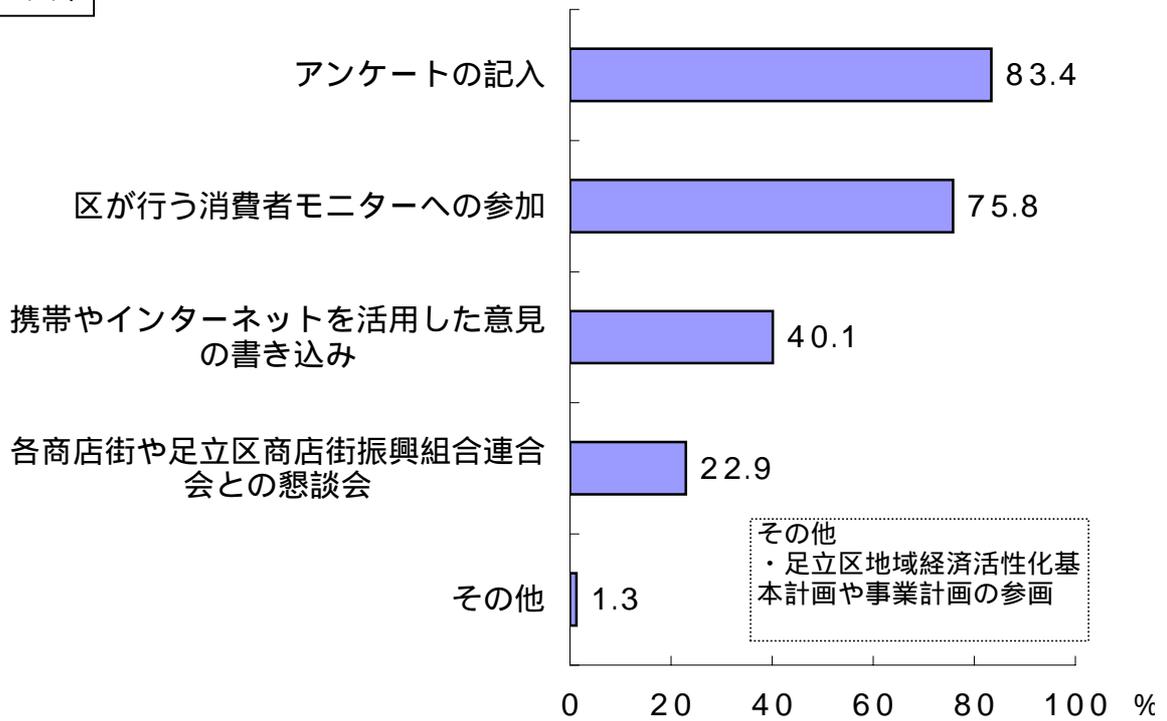


問4 あなたは、魅力ある商店街、利用しやすい商店街をつくるため、意見を言う機会があれば参加したいと思いますか(○は1つだけ)

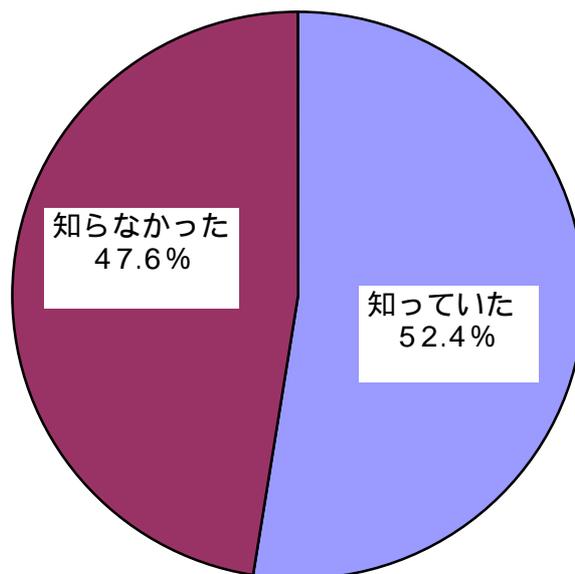


問5 問4で____と答えた方にお尋ねします。参加したい、もしくは参加してもよいと思う方法は次のどれですか（○はいくつでも）

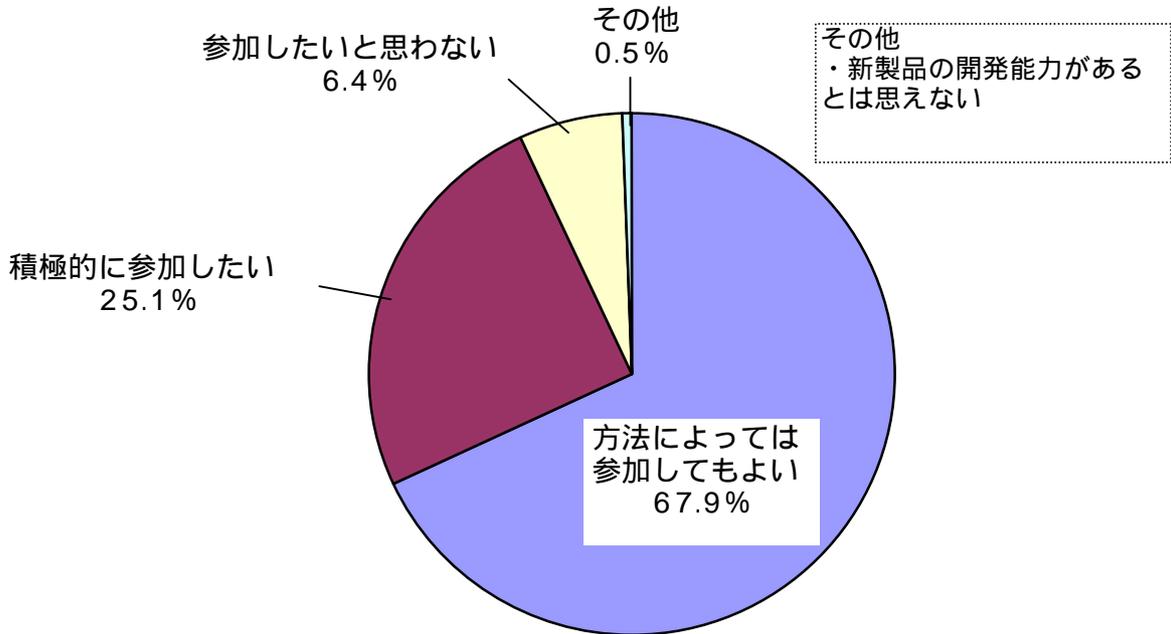
157人中



問6 平成12年度に行った工業統計調査では、区内の製造品出荷額で最も多かったのは靴やかばんなどの皮革や皮革製品でした。皮革産業は、区内製造業の主要な産業ですが、あなたはこのことを知っていましたか。（ は一つだけ）

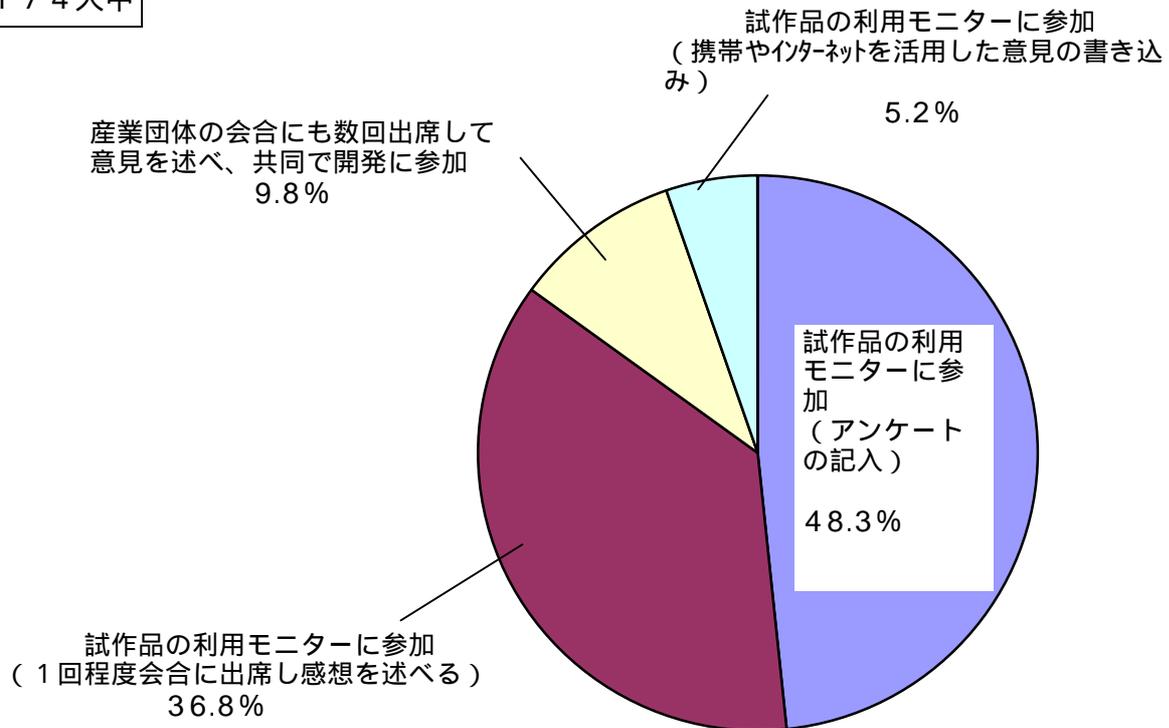


問7 区では、製造業の振興のために、足立区工業会連合会やあだち異業種連絡協議会、足立区伝統工芸振興会などの活動を支援しています。また、各団体では、新製品の開発にも取り組んでいます。こうした新製品開発には、消費者の視点が欠かせませんが、開発モニターのようなものを募集した場合、あなたは参加してみたいと思いますか。1つだけ選んでください。(は一つだけ)

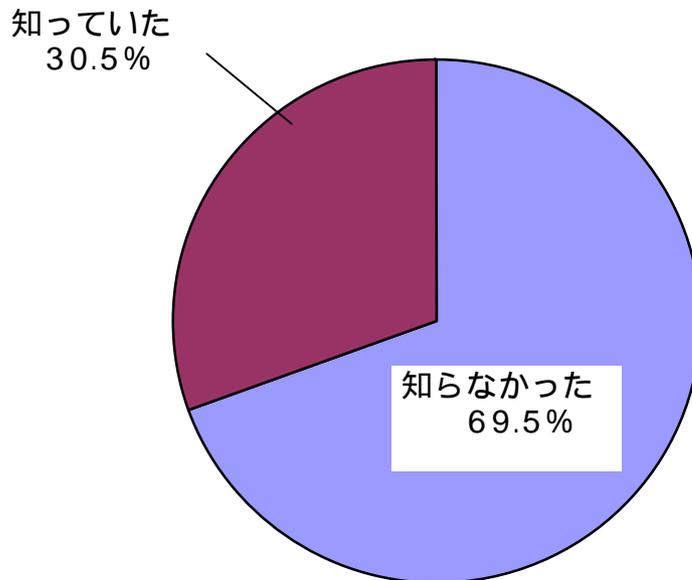


問8 問7で と答えた方にお尋ねします。参加したい、または参加しても良いと思う方法は次のどれですか。(は一つだけ)

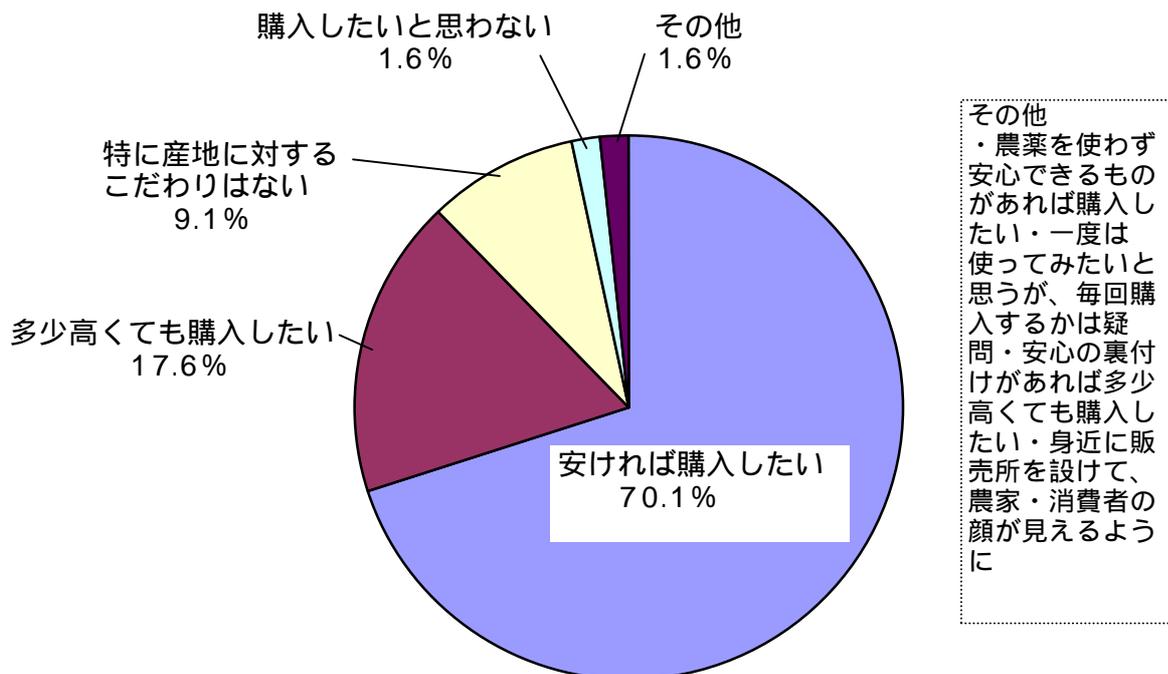
174人中



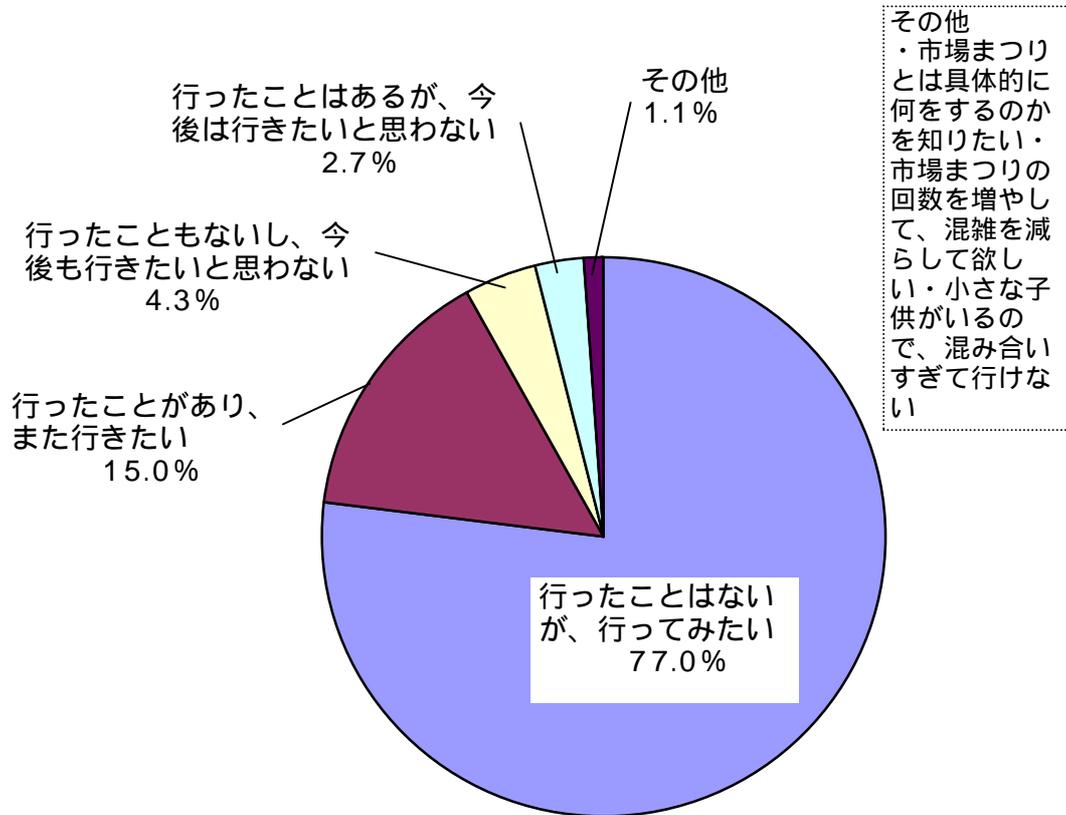
問9 都市化の進展に伴ない、区内の農家も減り続けています。しかし、新鮮で安心な農産物を地元へ供給し、都市の生活にゆとりと潤いを与える緑地空間を提供するなど、都市型農業の重要性は今後も高まるものと見込まれています。足立区の農産物は、夏菊やチューリップなどの花、小松菜や枝豆、あさつきなどのつまものです。あなたは足立の特産物を知っていましたか。1つだけ選んでください。(は一つだけ)



問10 区では、地産地消(地域で採れたものを地域で消費すること)を推進していますがあなたは、地元の安心で新鮮な野菜を購入したいと思いますか。1つだけ選んでください。(は一つだけ)



問11 区内には、足立市場と北足立市場という中央卸売市場が2ヶ所あり、地域に開かれた市場を目指して、市場まつりなどのイベントを行っています。あなたは、これまで市場まつりに行ったことがありますか。また、機会があれば、行ってみたいと思いませんか。1つだけ選んでください。(は一つだけ)



問12 足立区の産業振興・地域経済の活性化について、ご意見・ご要望がありましたらお聞かせください。(自由回答)

集 計 表 (%)					
産業振興と地域経済活性化における 消費者の役割について	全員	性別		年 齢 別	
		男	女	40歳未満	40歳以上
回 答 者 数 (人)	187	62	125	93	94
問 1 地元商店街の利用頻度 N = 1 8 7					
(1)ほぼ毎日	17.1	24.2	13.6	6.5	27.7
(2)週に3～5回	21.9	22.6	21.6	17.2	26.6
(3)週に1～2回	26.2	25.8	26.4	33.3	19.1
(4)月に1～2回	15.5	11.3	17.6	19.4	11.7
(5)ほとんど利用しない	19.3	16.1	20.8	23.7	14.9
回 答 者 数 (人)	73	29	44	22	51
問 2 商店街を利用する理由(複数回答) N = 7 3					
(1)近所、または便利な場所にある	90.4	93.1	88.6	81.8	94.1
(2)駐車場がある	6.8	13.8	2.3	9.1	5.9
(3)品揃えが豊富	28.8	44.8	18.2	4.5	39.2
(4)値段が安い	53.4	55.2	52.3	54.5	52.9
(5)良質の商品やこだわりの商品がある	9.6	13.8	6.8	4.5	11.8
(6)鮮度が良い	21.9	17.2	25.0	22.7	21.6
(7)配達してくれる	4.1	-	6.8	4.5	3.9
(8)店の人が親切、商品知識が豊富	13.7	10.3	15.9	18.2	11.8
(9)お付き合いがある	15.1	10.3	18.2	13.6	15.7
(10)その他	11.0	13.8	9.1	9.1	11.8
回 答 者 数 (人)	114	33	81	71	43
問 3 商店街を利用しない理由(複数回答) N = 1 1 4					
(1)近所、または便利な場所がない	38.6	21.2	45.7	47.9	23.3
(2)駐車場がない	14.9	18.2	13.6	14.1	16.3
(3)品揃えが少ない	29.8	42.4	24.7	22.5	41.9
(4)値段が高い	25.4	24.2	25.9	23.9	27.9
(5)鮮度が悪い	7.9	6.1	8.6	5.6	11.6
(6)生協・通販を利用	16.7	9.1	19.8	14.1	20.9
(7)スーパー・デパート等1カ所で済む場所を利用	70.2	63.6	72.8	66.2	76.7
(8)商店閉店後に買い物	9.6	27.3	2.5	8.5	11.6
(9)入りづらい雰囲気	15.8	9.1	18.5	21.1	7.0
(10)不親切・商品知識が乏しい	2.6	3.0	2.5	4.2	-
(11)その他	18.4	18.2	18.5	18.3	18.6
回 答 者 数 (人)	187	62	125	93	94
問 4 商店街への意見・提案の参加意向 N = 1 8 7					
(1)積極的に参加	14.4	25.8	8.8	9.7	19.1

集 計 表 (%)					
産業振興と地域経済活性化における 消費者の役割について	全員	性別		年 齢 別	
		男	女	40歳未満	40歳以上
(2)方法によっては参加	69.5	58.1	75.2	75.3	63.8
(3)参加したいと思わない	10.2	9.7	10.4	9.7	10.6
(4)改善の必要性を感じない	4.3	4.8	4.0	4.3	4.3
(5)その他	1.6	1.6	1.6	1.1	2.1
回 答 者 数 (人)	157	52	105	79	78
問5 商店街への意見・提案の参加方法(複数回答) N = 1 5 7					
(1)各商店街や足立区商店街振興組合との懇談会	22.9	32.7	18.1	15.2	30.8
(2)区が行う消費者モニターへの参加	75.8	76.9	75.2	74.7	76.9
(3)アンケートの記入	83.4	69.2	90.5	89.9	76.9
(4)携帯やインターネットへの意見書き込み	40.1	38.5	41.0	53.2	53.2
(5)その他	1.3	1.9	1.0	2.5	-
回 答 者 数 (人)	187	62	125	93	94
問6 区の主要産業の認知度 N = 1 8 7					
(1)知っていた	52.4	66.1	45.6	40.9	63.8
(2)知らなかった	47.6	33.9	54.4	59.1	36.2
問7 商品開発モニターへの参加意向 N = 1 8 7					
(1)積極的に参加	25.1	25.8	24.8	25.8	24.5
(2)方法によっては参加	67.9	67.7	68.0	69.9	66.0
(3)参加したいと思わない	6.4	4.8	7.2	4.3	8.5
(4)その他	0.5	1.6	-	-	1.1
回 答 者 数 (人)	174	58	116	89	85
問8 商品開発モニターの参加方法 N = 1 7 4					
(1)産業団体の会合に数回参加し意見を述べ、共同で開発	9.8	19.0	5.2	7.9	11.8
(2)試作品の利用モニターに参加(1回程度会合に出席)	36.8	31.0	39.7	38.2	35.3
(3)試作品の利用モニターに参加(アンケート記入)	48.3	39.7	52.6	51.7	44.7
(4)試作品利用モニターに参加(携帯やネットで書き込み)	5.2	10.3	2.6	2.2	8.2
(5)その他	-	-	-	-	-
回 答 者 数 (人)	187	62	125	93	94
問9 足立区の特産物の認知度 N = 1 8 7					
(1)知っていた	18.0	28.9	13.2	9.9	27.8
(2)知らなかった	82.0	71.1	86.8	90.1	72.2
問10 地産地消の意向 N = 1 8 7					
(1)安ければ購入	70.1	71.0	69.6	69.9	70.2
(2)多少高くても購入	17.6	17.7	17.6	14.0	21.3
(3)産地に対するこだわりなし	9.1	9.7	8.8	10.8	7.4

集 計 表 (%)					
産業振興と地域経済活性化における 消費者の役割について	全員	性 別		年 齢 別	
		男	女	40歳未満	40歳以上
(4)購入したいと思わない	1.6	-	2.4	3.2	-
(5)その他	1.6	1.6	1.6	2.2	1.1
問11 市場まつりの参加意向 N = 1 8 7					
(1)行ったことがあり、また行きたい	15.0	22.6	11.2	11.8	18.1
(2)行ったことがあるが、今後は行きたくない	2.7	3.2	2.4	3.2	2.1
(3)行ったことはないが、今後は行ってみたい	77.0	69.4	80.8	78.5	75.5
(4)行ったこともないし、今後も行きたくない	4.3	4.8	4.0	4.3	4.3
(5)その他	1.1	-	1.6	2.2	-

年代	性別	問12(自由回答)
20代	男性	会議や懇談会を設ける際に、平日の日中帯ですとお年寄りには参加できるだろうが、サラリーマンを排除していると見られても仕方ないだろう。せめて、平日の夜間、土日に開催していただけるとありがたい。
20代	女性	広報誌などを読まなくても、目にとまるように、駅やバスなどにポスターなどがあるというんな世代にも知ってもらえるのではないかと思います。
20代	女性	足立区は緑も多く自然の環境がとても良く、子供を育てている私にとってはとても都合もよく好きです。北千住など買い物するところも整っていていいと思う。小台地区は身近に商店街やイベントを行なう場がないので、知らないことばかり、知れ渡るようにして頂けると嬉しい。
20代	女性	インターネットを通じてのアンケートやモニターになってくれる人は多いと思います。もちろん、参加してくれた人に対し足立区の特産が当たるなどの策は必要です。
20代	女性	梅島駅周辺は、自転車駐輪禁止になっており、自転車を止めて買い物がしにくい。無料の駐輪場等があれば、安心して買い物ができるのでは。私は買い物をして駅近くに止めておいた自転車を撤去されたことがあります。安心して買い物を楽しめるようにしてほしい。
20代	女性	大手のスーパーは駅前だけに限定し、地元の商店街を整備し「普段の買い物は毎日商店街にしていこう」という風習をもう一度取り戻せたらいい。町に活気と会話が生まれ、防犯や幼児虐待などの早期発見にもつながる。
20代	女性	あまり関心がなかったのですが、これを機会に少し意識して見ようと思います。
20代	女性	特に思いつきません。
20代	女性	大型ショッピングセンターをもっと増やしてほしい。
20代	女性	商店街を利用する環境を作りたい。その店の美味しい物が無くならないように、月に一度公園等を利用し直売が出来たら、スーパー感覚で購入できると思う。土日ならば主婦以外にも広められると思う。
20代	女性	新聞を読みましたが期待する事柄を列挙しても何も解決はされないと思いました。もっと具体的な議論をすべきです。商店街の商品券、週末の安売り、空き店舗に行政が流行のお店を誘致、アーケードを装備する等。
20代	女性	皮革産業が区の主要産業というが、もっと創意工夫して若者向けのデザインを考案し、区内で専門店を作ってみてはどうか。神楽坂のように、お店のPRを盛り込んだ街のお店MAPを無料で配ってはどうか。
20代	女性	関原商店街は、時々自転車でいきますが、とても活気があり、毎日行きたいのですが、少し遠く、小さい子どもがいるため、なかなか行けません。あれだけ活気があり安く、豊富なお店の並ぶ商店街が近くにあれば嬉しいです。
20代	女性	足立区が靴や鞆などの皮革製品を多く作っていると知りました。若者からお年寄りまで使われるものですし、若者、特にOLに支持されるデザインのものがあれば、私も買いたいと思います。あと、その製品がどこで売っているのかの情報も伝えて欲しいと思います。
20代	女性	地元の野菜などを購入できる場所が増えたらいいと思います。
30代	男性	農産物の販売は、地域のスーパーやコンビニ等と提携し「地元産」をアピールし、地産地消意識を高める。2カ所の市場は周辺住民しか知らないもので、さらなるPRで盛り上げる。皮革産業は認知されていないので、即売会や商店街での販売等、行政が発展を後押しする事も重要。
30代	男性	商店街の通りが駐車場等によって店の間が遠く、活気がなくなってきた。後継ぎの問題の閉店が多いのもわかるので、区で取り組むのであれば、各個人にはできない通り(商店街の街並み)について考えてほしい。革製品などせっかくの産業があるが、価格や場所など、情報がほしい。
30代	男性	・行政は地産地消を推し進めるために、生産者側にどのようなインセンティブを与えられるかが見えない。(食品安全性、鮮度等はすべて消費者側である)・製造品出荷額等だけで主要産業と結び付けるのは早計。事業所数、従業員数とその推移を交えて説明した方が親切だと思う。
30代	男性	区内だけでなく区外からの消費も活発にする為には足立区特有の下町の良さや特産物を足立区出身の有名人や芸能人を招いたイベント等でアピールする。

30代	男性	地域の業者を探しやすくすれば地域で消費が循環するでしょう。法人会、商工会に入っていますが、地盤も血縁もないと地元で仕事を取るの難しい。自治会も同様で結局大手業者に声をかけます。様々な分野で新規参入しやすい仕掛けがあれば、全体的な底上げになると思います。
30代	女性	昨年のあだちフェスタで靴を販売していたので、買ってみようかなと店をのぞいてみましたが、品質は良さそうでしたが一般の販売店より高く感じ、買う気が失せました。お祭りで大枚は出したくないので、もう少しお得感のある表示内容だともっと買おうと思う人が増えるのでは。
30代	女性	商店街のポイントカードやイベントなど地域経済の活性化は有意義だと思うが、新製品の開発は、定着やヒットなどは難しいのであまり必要性を感じない。特に「千住」や「足立」などをブランド名にして商品を開発しても購入するのは地元のごく一部のの人々に限られる気がする。
30代	女性	区民として、地元に着し、地域経済に参加し一人の意見として小さくても、まとまれば大きくなることは、とても大事なことだと思う。問11のように私自身、市場は行きたいがアクセス、イベントの内容など全く知らないことが多いので、こういう点も情報を多くしてほしい。
30代	女性	まずは、どんな会社・店があるかを区が積極的に紹介する方法を考え区民に知らせしてほしい。区のHPで検索できるとか。ポイントカードはいいと思う。もっと利用できる店が増えるといい。ポイントでなくても提示して割引サービスがある等。区民ならではの特典が付くと活性化する
30代	女性	足立区、特に環七以北はかなり空き地があるので、大型スーパーやショッピングモールを誘致していくしかないだろう。丸井ですっかり変わったように区全体を変え、大型店に人が集まれば、個人商店は特色を生かしてゲリラ戦を挑めばよい。区内も区外の人も足立区で買い物をさせる。
30代	女性	近所に大きなスーパーができ、個人商店はみんな閉店してしまいました。何軒かのお店で競っている時は安くていい品が購入できたのに残念です。しかたがないので少々高くてもスーパーで買い物しています。
30代	女性	交通網の整備が地域経済の活性化につながる近道になると思う。
30代	女性	身近に思うのはやはり商店街。もっと活性化するために駐車場（無料）をもうけたり、商品の質、店員の態度など目に付くところもある。週1くらい利用しているが、1品、2品ならいくら安価でも、少し値段が高くとも近くのスーパーにいつてしまいます。
30代	女性	北千住のチャレンジショップというものがあり、このようなショップが多くできると良い。地元で活動するためにいいと思う。
30代	女性	便利なスーパー等におされ気味で大変とは思いますが、やはりイベント等で商店街の良さをもっと浸透させていった方が良くと思います。
30代	女性	色々やっていると思いますが、活気のない商店街や公園などをどうにかしてほしい。
30代	女性	これまで、足立区の産業について、あまり関心がなかったのですが、地域経済の活性化に貢献するためにもなるべく地域でつくられたものを購入し、消費した方がよいと思う。
30代	女性	足立区に特産物がある事も知らなかったし、地産地消を推進している事も知らなかったなので、今後意識したいと思います。意識改革が必要だと思います。
30代	女性	商店街に関しては、空きテナントなどをなくして、もっと集客力のある店を集めた方がいいと思います。お店の数が商店街と呼ぶには少ないと思います。下町の良さを、もっとアピールすべきで、魅力があれば若い世代の人達も沢山足を運ぶと思います。
30代	女性	例えば、商店街で買い物や飲食したら、シールやポイントがもらえて何点が集めると「共通商品券」となり、好きな店舗で買い物できる等、特典があると良いと思う。
30代	女性	・皮革製品がさかんということで、小学校、中学校で社会見学してみても。・子供達に体験商店街！学校で発表。・子供達（大人も）体験農業。
30代	女性	常々思っていた事ですが、足立区は公園整備が進んでしましますが、誰にも使われない大袈裟な遊具や歩くのに邪魔な植木など、無駄が多いと感じていました。そこで提案、公園敷地などを農地化し、区民が生産から消費まで、近隣地区で参加できるような活動を興せたらと思います。

30代	女性	私たちは安くていいものを求めています。1円でも安いところへと足を運びます。
30代	女性	足立区の産業のイメージは閉店してしまった店が多く寂れた感じなどマイナスのイメージが強いので活性化には賛成。まずは、地域の特色ある産業をもっとPRしてほしい。区民の立場では、利用しやすさ、便利さがほしい。また、繰り返し購入したくなるような工夫が必要だと思う
30代	女性	商店街がなくなるのは寂しいと思う。やはりスーパーなど品揃えの多い店へ行ってしまっているので、何でも売っていた乾物屋や酒屋がなくなっている。もっと若い人たちにアピールする機会があればいいと思う。私自身利用してみたいのに入りにくいお店もあります。
30代	女性	子育て中のため、近所の商店街は便利です。購入することについては、値段の安いものを探しています。
30代	女性	皮革の工業製品に区が力を入れていることは以前から知ってたが、おばさん向きといったイメージが強く母などに勧める程度でした。私も地元でオリジナル、おしゃれで良い品が、沢山の流通経路を通さなくてもリーズナブルな値で手に入るのなら是非是非応援したい。
30代	女性	主要品でないせいか、特産品についてはほとんど知らなかった。もっと足立区産！というPRや、近所で気楽に利用できる販売所があればよいと思う。
30代	女性	定期的に何かイベントを行ってはどうでしょうか。
30代	女性	商店街については、近くにはあるが、閉まっているところも数軒あってなんとなく寂しい感じです。イベントなどで盛り上がり、明るく活気があれば足を向けるかも知れない。人を集めるイベントで活性化につながると良いと思う。
30代	女性	近くの商店街は規模が皆小さいので、商店街のみでは手に入らない物も多く、どうしてもスーパーを利用する機会が多いのが現状。区外の大きな商店街のある地域にいた頃は、ひとつおりの買い物ができるので、利用頻度も高かった。ただ、食品系の商店以外の利用はほとんどない。
30代	女性	大谷田一丁目の近くに大型スーパーが出来、商店街はゴースト化し閑散としています。スーパーの進出は喜ばしい反面、地域のコミュニケーションが減り寂しいです。町は地元住民と商店街で成り立つと思います。高層マンションも反対です。（町会に入らない人がいるようです）
30代	女性	朝市など近所でやっていたらいいなと思うのですが、私が住んでいる近くではなかなか無いようです。
30代	女性	区内に人が沢山くる事により賑わい活性化する。大学や大型総合病院を区内に作るのはどうでしょう。芸大が千住に移転するのは、子を持つ母としてとてもありがたい話だと思います。
30代	女性	足立市場でのお魚の料理教室に参加させて頂いたことがあります。先生のお話も内容もとてもよかったです。みんな活気あって元気をもらって帰ってきました。活気のある場所は商店街も同じだと思います。気持ちよく買い物できるし、人の暖かみを感じられ子供も私も大好きです
30代	女性	デパートやお店で出会った商品が、近所で作られたものだとわかたら、親近感が湧いて多少高くても買ってしまっても知れませんが。工業組合等の企画で工場直売市などやったらどうでしょうか。
30代	女性	私は区内の製造品出荷額で最も多いのが皮革製品だということも知りませんでした。地域経済がもっと活発になれば足立区民の私も嬉しい。特産品も知らなかったなので、もっと足立区のことを色々を知ってみたいと思っています。
30代	女性	子供の頃おつかいで行く所は商店街ばかりでした。今住んでいる所には、商店街も近くになく、大型スーパーばかり、少しさみしい感じがします。地域振興券を作って出したらいいと思う。
30代	女性	市場まつりがあるのは知りませんでした。是非参加したいです。地元の野菜を食べたいかどうかについては、環状線などの影響で空気が汚れているように見え、あまり区内の野菜を食べたいとは思いません。
30代	女性	30年以上住んでいても知らないことが多いと思った。駅前のビジョン、ケーブルTV、広報誌、掲示板、地域の祭り等でCMしてはどうか。また、作っている場所で「この商品は で買えます」等お知らせしてもいいと思う。実際に目で見た安全を確認して購入できるのが一番。

30代	女性	地元の人が胸を張って答えられるように商品性能の向上等をはかる。
30代	女性	商店街の八百屋を月1、2度利用するが、無愛想。客入りは良さそうだが店員の態度が気になる。地元野菜も で売っていることをもっとPRすれば、飛びつく主婦は多いと思う。安全安心な物を食べたい人は多いはず。値段もそうだが、生産者が入っていれば、なお、良い。
30代	女性	2人の子供の子育て中で、なかなか外にでるのは難しいです。そんな時、商店街のおそうざい(手作りが多く安心)がとても助かる時があります。それをもっと身近に活用出来る様なものがあれば良いと思います。
30代	女性	今回は、普段あまり考えていなかったテーマでした。 今後は、どんなものかと、少し関心を持ってみたいです。
30代	女性	朝市や夕市など商店街が企画するイベントなどを増やすなど、日常の暮らしに足立の農業や産業が関わりを深く持つ様になると活性化につながるのではないかと思います。
30代	女性	足立区はあまり分らないですが、広いので、車やバイクがあれば、必要なものは安く手に入ります。ただお店が近所になれば明るくなり、人通りもあれば通学している子どもを心配せずに済むと思いますが、経営者の問題もあるし、難しいことですので、何とも言えません。
30代	女性	足立に長年住んでますが、皮革製品が特産物だということを全く知りませんでした。特に地産地消にはとても興味があります。多少値段が高くても新鮮で安全であれば購入するでしょう。ただ、その情報が区民に浸透してないので広報等で情報提供していただけるのを希望します。
30代	女性	イベントを増やして、足立区の各産業をアピールしたり、ときめきなどに割引券を沢山つけて地元で買い物する事を進めたり、色々な形で宣伝してほしいです。
30代	女性	足立市場も2ヶ所あるのは知っているが、地方にあるような物産館を小さくともよいから作ってみては。「地産地消」といってもどこで何が売っているのが知らないし、新たに足立区民になった人達も特産品はわからないままなので。
30代	女性	積極的に足立区の産業等をアピールして欲しい。
30代	女性	私が小さい頃近所の商店街にお使いに行った時、「えらいね。」と誉めてくれる店もあれば、子供だからと後回しにされて、悪いイメージが出来てしまいました。その商店は今閑古鳥です。便利な所にありながら活性化できないのは、売る側にも問題があるのではないのでしょうか。
30代	女性	市場へはもっと気軽に行ける様にしてほしい。魚や野菜も新鮮で安くおいしいのでスーパーに行く感じでもっと利用したいです。市場のイベントは毎年楽しみにしています。回数を増やしてほしい。
30代	女性	あだち広報やときめき等の広報誌での、特産物・工業品の紹介や販促などの継続的な連載をするなどといった、一時だけでない区民に対してのアピールが必要だと思います。
30代	女性	時々近所の畑で直売している野菜を購入しているが、とても甘味がありおいしく、気軽に購入出来たら有りがたい。市場まつりのイベントに毎年参加しているが、もう少し安い値段だったら良いのと思う野菜等ある。子供達にはとても楽しく是非今後も続けて頂きたい。
30代	女性	野菜での地産地消ですが、それぞれの場所で産地直売などをしてはいますが、定期的に区が場所を提供して、それぞれの野菜を持寄り、販売するなどをしてはどうか。この様な事で、町、地域が活気を取り戻しているのを各地で見た事があります。
30代	女性	商店街での買い物は、よほど安いとか近いとか等の理由がない限り、あまり利用しようと思わない。かなりの工夫をしなければ、これからはお客が離れていくような気がする。農家は緑地化する意味で必要だとは思いますが、何分購入しにくい。わざわざ買いに行く気にはなれない現状。
30代	女性	商店街も魅力ある所なら、どんなに遠くても人は集まると思う。残念ですが足立区にはそういう所がないです。もっと活性化されると良いですね。
30代	女性	以前、革小物のデザイナーをしていたことがあり、革製品などの新商品の開発等のモニターには興味があります。参加してみたいです。
40代	男性	古くから住んでいるお年寄りと、新しく移ってくる若い人達が交流しながら、より良い環境を作っていく機会、場所が提供されると良いと思う。

40代	男性	足立区の地域興しは、特色を整理し区民に知らせることからはじめたら良いと思います。
40代	男性	商店街の店を絵地図として紹介するMAPを、各家庭に配布してはどうか。区内地場産業の見学ツアーがあれば参加してみたい。
40代	男性	地元の産業振興・地域経済に活性化には興味が無い訳ではないが、情報の接点が多くなないので知らないことが多かった。今後、機会があれば何らかの形で参加してみたい。
40代	男性	製造・農業の振興はとても良いと思います。産業のソフト化が進むにつれ、発展が難しいように思えますが、足立区の地域性を生かして欲しいと思います。例えば、海外の安価な製品との差別化が必要な事は言うまでもありませんが、その仕組みを支えるのが区の役割だと思います。
40代	男性	地産地消の仕組み作りを、区民の参加や興味、子供に対する教育・体験等をからめて、総合的な取り組みが必要（商工業、農業含めて）。また、そうした様々な取り組みに参加した場合のネットワーク、交流に対し、何らかのメリット授受の仕組みをプラスすると良いと思う。
40代	男性	地域経済の活性化に対しては優秀な人材が必要不可欠。優秀な人材は大企業にとられ、地域にある会社も不景気で人材の確保ができない。地域による会社も雇用出きるよう、低額の住宅や公営施設の低額利用など行政の援助が必要であると思う。優遇措置をとれば良い人材が確保できる
40代	男性	大きな工場などを誘致すれば、経済が活性化すると思います。
40代	男性	大型のスーパーやディスカウント店に客を取られ、昔ながらの店がさびれていくのは寂しい限りです。やはりその店や商店街独特の商品や特色を出す工夫、特色のある味、商品の開発に区として力を貸す必要があるのではないのでしょうか。
40代	男性	同じ中小企業の街でも、大田区の場合はたびたびテレビ等で取り上げられるが、大企業に負けない技術があるからです。技術集約型の産業であれば伸びるが、労働集約型（皮革産業もその一つ）であれば労賃の安い東南アジアには勝てない。高い技術訓練校を設置してみてもは。
40代	男性	今まで、区の特産物を全く知りませんでした。商店街も住居から離れているため行くことは、ほとんどありません。区の広報活動を通して、イベントなどがあれば見直すきっかけとなると思いますので、是非、実現してください。
40代	女性	私の住む地域では、若い人が少なく、近くの商店が次々と店じまいしてしまっている。少子高齢化も地域産業の振興を低下させる要因ではないだろうか。その点についても配慮した産業プランを作成してほしいと思う。
40代	女性	宮城・小台地区という、足立区の中では特につまはじきされているような場所にいるせいか、積極性に欠けるのは事実です。お年寄りも多い地区なので商店街があれば良いと思いますが、スーパー1つで用が足りる為、潰れたお店が数多くありました。競争店が無いので独占です。
40代	女性	以前、地元の会社を希望して面接を受けましたが、労働環境が悪く、PC等IT関連の遅れ、知識不足が目につきました。また、短時間労働者を大切にする意識も大事かと感じます。産業振興、地域経済活性化を求める場合、きちんとした組織を作る支援も必要かと思っています。
40代	女性	ケーブルTVでお店紹介番組があるが、いつも楽しみに観ている。メディアで紹介する方法も地域経済活性化につながると思う。紹介されると近くだと行こうという気になる。地元のことを知らない人が住んでいる時代ではないかと思う。
40代	女性	市場などは行ってみたいのですが、遠いので行くことが出来ません。近くの住区センターなどでイベントなどをやってもらえば是非参加したいと思います。
40代	女性	スーパーが多くある地域では商店街の活性化は難しいと思います。足立区に特産物があることを全く知らなかったし、もっと宣伝をしたほうがよいのでは、ケーブルテレビなどで。
40代	女性	イベントをやっているあまりわからないで終わっている事が多い。もう少しアピールしてほしい。
40代	女性	台風（天災）などに、まけない産業振興など力をいれてくださると、足立区に住んでいる人も安心できます。これから産業・経済だけを考えても（天災にまけてしまいます。）充分ではありません。天災にまけない産業・経済を期待します。

40代	女性	家の近くには「商店街」とよべるようなお店はなく、お豆腐屋さんや八百屋さん、肉屋さん等、単独で点在しています。どうしてもスーパー等大きな所を利用しがちです。小売店は大きなスーパー等におされがちなのではないかと思います。行政の方で地域の小売店等に援助を。
40代	女性	もっと地域活性化をはかれるように、産業振興に着目して、流通をはかれるようさらに努力すると共に地場産業の向上をめざすべきです。
40代	女性	地域の活性化に、フリーマーケットなど、積極的に取り入れていくべきだと思います
50代	男性	地元の産業振興、地域経済の活性化は、職業の安定や職住一致がないと語れない問題だと思います。さらに、地元を大事にしよう、商店街を活性化させようということは時間が掛り覚悟が要ります。また、利便性を追求する事と商店街の活性化は、まったく別アングルの考え方です。
50代	男性	最近、フリーマーケットやガレージセールが人気があるようだが、地域で採れたもの、生産されたものを公園の広場で大きく宣伝して、マーケットセールを開催したらどうか。まず、区民に知ってもらうことです。年に2.3回やると、消費者もそのときを待つようになる。
50代	男性	東武線五反野駅は雨漏りや無断駐車、ゴミ捨てや歩きタバコ等、実に醜すぎる。我々区民も参加するので皆で良い町づくりを！！
50代	男性	製造業は多分、区外の業者からの注文でたたかれて、ボリュームはあっても利益はあまりないのしょう。やはり区内を活性化させるためには区内でお金が回るよう販売、サービス業の人が頑張って地元の人にお金を使ってもらい、更に飛躍するために区内で投資してもらうべき。
50代	男性	アンケートの活用で、顧客情報の入手や製品に意見を反映して常に改善を心掛けば、いずれは産業振興・地域経済の活性化につながると思う。待ちの姿勢から積極的に外に打って出る姿勢が求められるのではないかなと思う。
50代	男性	・スーパーが出来ると1ヵ所で買い物が済むので便利になる。小売店は商品サービスでは太刀打ち出来ないの、飲食分野を開拓し生き残っている。近い将来スーパーと大手のチェーン店しか存在しなくなる。・区内産業を盛り上げるには、区の名前を全国にPRすることが大事だ。
50代	女性	足立区の特産品を駅頭や商店街の目立つ所でPRし販売する。店がない新興住宅地の町会、自治会の祭りやイベントで農産物を身近に提供する。
50代	女性	郊外型を目指すのか、都市型を目指すのかコンセプトが今ひとつ中途半端な気がする。一番大事なのは区民自身が足立区を愛するパワーがどれ位あるかにかかっていると思う。それらが結集することで活性化の道は自ずと開かれて行くと思う。
50代	女性	商店街が大手スーパーに食われ沈没状態にあり町全体が暗い、原因は良い品無い、高い。売れないから品質が古い。また商店街が薄暗い。このままでは全滅してしまうのが目に見えている。区の援助で町全体を明るく燈してあげて、そうすれば少しでも気分的にも買い物したくなる。
50代	女性	商店街が近くにありますが、生鮮品は鮮度の面で大きなスーパーを利用します。特色ある商品や飲食店は商店街を利用します。鮮度が良い野菜なら多少高くても購入します。もっと積極的に宣伝し、地元コーナーや常設販売所や宅配等、いつでも手に入れられる場所が欲しい。
50代	女性	近所のお店がどんどん閉店して、少し遠くまで行かないと何も買えなくなってしまった。シャッター通りと言われている。どうすれば、スーパーに負けないでやっていけるのか、皆で知恵を出さないといけないと思う。中には人気のお店もあるので個性をだせば、続けていけると思う
50代	女性	地域の祭りや、学校のイベントなどにも出店して地場産の野菜等を売ってくれたらありがたい。情報の発信が少ないと思う。
50代	女性	社会全体のライフスタイルの変化に対応した計画が必要で、住民参加形による活性化等、区内産業のPR、特に口コミの効果は大きいと思います。
50代	女性	足立区の人々は無気力のような気がします。もっといろいろ活動した方がよいと思います。それには、区の宣伝をもっとした方が好ましいのではないのでしょうか。

50代	女性	自分たちの住んでいる地域の商店街が近隣の間スーパー等によりお店が閉店するのが多く淋しいかぎりです。個人的には限りあります。地域でとれる野菜やカバンなど市場に出かけなくても身近で消費できたら、ほんの少々活性化に役立つなあとと思います。
50代	女性	市場まつりなどのイベントをする回数を増やしてほしい。イベントのある事をもっとアピールすべきだと思う。実際私は最近まで、市場まつりのことを知らなかった。
50代	女性	区の産業振興をもっとアピールする場を拡大したら、区民の意識も高まると思います。足立区の住民なら誰でも足立を愛していると思います。そして、地域が発展することを願っているはずで。
50代	女性	居住地域の商店街は、閉店、移転等で次々に夜の歓楽街へと化した。その店も入れ替わり、治安も悪化している。そんな中、小売りで頑張っている店もあるが、スーパーやコンビニで全てが足りる便利さも商店街を苦しめている要因でもある。
50代	女性	地場産業まつり、イベント等、もっと区民に幅広く知ってもらえれば、参加できると思う。土、日しか参加機会がないため、もっと機会があれば、買い物に出かけたい。
50代	女性	安心して食べられる食品を売ってくれるお店近くに沢山ほしいです。肉も野菜も色々問題があるので日々心配です。
60代	男性	足立区の事業所は10人未満が84.6%を占めています。この事業所はPR方法も知らずにただ固定客の口コミで仕事をしている方が多い。そこでこの零細事業所の得意な仕事内容を広報等で区民に知らせれば、地域経済の活性化に役立つ。
60代	男性	産業振興について、三者がPR不足。各役割のなかで意識改革の前にやる事が多くあると思う。町内会、住区センター各自主グループの良き提案を他のグループと共有し発展、継続実施する仕組みをつくってほしい。区の産業振興と雇用を考え、ワークシェアリングが重要。
60代	男性	区の産業振興は物造りへの助成も必要だが、販路の開拓は絶対条件であると考えている。地産地消にも力を入れることも必要だが、このアピールの仕方による。皮革産業には姉妹都市等と連携して足立フェスティバルのような形で参加するなど、地方の販路展開を積極的に行うとよい。
60代	男性	活性化には、消費者が多く集まり行き交う事も大切だと思います。北千住の例をみても、ポイントでの人の動きは少ない。また、外からの流入も必要と思うので、ホテルなどの誘致が必要では・・・
60代	男性	区の施設に区の特産物を展示してもいいのではないかと(区民センターなど)ときには販売してもいいのではないかと。広報紙をつかってどんどん紹介してもいいと思います。
60代	男性	地元の商店街の活性化が大事だと思いますが、時代の流れでいたしかたないと思われませんが、区の力で何とか手助けするのが大事だと思う。しかし色々な広報紙を見るかぎり、区も商店街のにぎわいについてだいが苦労されているのがわかります。
60代	男性	活力ある町にするには、区の提案どうり足立区でお金を使いましょう。これが原点だと思う。区内大手企業が率先して区内で調達できる物は区内で賄う。本当に心から活性化を願うなら、ここを改めれば必ず達成されると思う。
60代	男性	従業員1～4人の事業所の中には化粧回しを作っているところもある。区がこのような事業所を、小・中学生に知らしめて後継者を育て地場産業に発展できないか。
60代	男性	シアター1010ギャラリーを有効に使い、区民まつり、花火や光の祭典時にさらにPRし展示販売を行い活性化を図ると良いと思います。区役所内の展示も拡大し行事毎にPRするとさらに良いと思います。住区センター内のパンフレット配布も有効です。
60代	男性	「パブリックコメント」にある様に、行政がいかに役所的で具体性に欠けていることは遺憾に思います。もっと生々しい踏み込んだ内容がほしいです。強く訴えるものはありません。区民としての反省ですが、我々にも知識、情報が不足していることも否まません。

60代	男性	足立区には、かつて日立製作所、井関農機などの大会社があり、その子会社等も多数存在し、区の経済活性化に役立っていたと思う。しかし、公害問題などで、大会社は地方移転し、子会社も移転しまい、区の産業振興低下に大きく影響していると思う。
60代	男性	足立区は高齢化、ハンディを持つ人も多いと聞く。商店街を福祉拠点とし、そういった方々の支援。集う・働く・学をキーワードに、綾瀬地区にNPO法人の立上げを考えています。集まる場をつくり、それが活性化につながると思います。人が動けばお金も動くと思います。
60代	男性	区内に40以上ある、住区センターを利用し 皮革製品業者 野菜などの生産農家が毎月展示即売会(市価より安く)をやって欲しいです。ご検討ください。
60代	男性	展示会や即売会などの機会を多く作ってほしい。消費者としては1か所で何でも買える所が近くにあれば、そこに行く。(但し、安価、新鮮、品揃えが豊富が条件)
60代	男性	商店街の中にあるコンビニは良く利用します。スーパー、コンビニで用が足り、小売店には行きません。産業振興といっても皮革産業は永い特殊な事情で今後も続くでしょうが、他の製造業は大手の下請けとして活路を見出すかITなどにシフトするとしても難しいと思う。
60代	男性	安いが一番
60代	男性	問10に有る様に、地産地消を大いに推進して欲しい。区民農園を借り野菜作りを行なっております。足立北部はまだ畑が点在しております。これから安全な野菜を出荷出来る様、行政が先頭になり農家と協力して新鮮で安全な食を提供する事が区民に安心を与える事になる。
60代	女性	地域経済の活性化には、安心して宿泊出来る場が必要と思います。丸井が出来てから、人口は増加していると感じますが、宿泊する事が出来れば人が流れず少しでも経済が豊かになると思います。
60代	女性	地元の農家の野菜等の販売日が分かれば良いと思います。
60代	女性	世の中の変化が激しくそれにともなって、進歩していかなければ伸びることは不可能となります。私達消費者がバックアップし遅れをとらないようイベント活動やPRに参加し活性化に協力したい
60代	女性	大きなスーパーが近くになく毎日の買い物に不便を感じています。住宅が多い割には住み心地は、決して良いとは言えません。バスを早朝深夜にも運行して欲しい。
70代	男性	区の発展の基は産業の振興にあるが展示会を見ても中国、東南アジア地区でも作られる様なものが目に付く。優秀中小企業で独自の技術アイデアを持ち他の追随を許さない。製造業者には筑波大学の研究機関との橋渡しを区として行なう。北千住地下道の改善はとても良くなった。
70代	男性	高齢者は足となるバス利用者が大部分で停留所に近いか、終点折り返しの便利が良く、安価で商品種類の多い店舗が特に有利のようです。
70代	男性	区内産業の代表的なものとして皮革産業があることは、知っていた。かつて靴は日皮かスタンダード製品を愛用していた。菓子のヨックモックなどは区内産業の一つになっていると思うが、区内どこで買えるかわからない。情報提供に力を入れる必要があると思う。
70代	男性	近くて便利、新鮮で安いという八百屋、魚屋などが商店街から姿を消していく。大抵は後継者がいないからだという。傍であれこれいっても仕方がない。代わりにスーパーが出来ると、自転車の駐輪が通路をふさぐ。意見・要望ではなく、この頃思うこと。
70代	男性	区役所に行きますが靴や花の展示会で買った事があります。その他のイベント等にも多くの区民に来場して見てもらうような方法はないのでしょうか。
70代	男性	区役所ロビーに区内製造業者の製品が陳列してあるが、来られた方の何%の方が目に付かれるか。少し寂しい気がします。品数や種類を増やし、人目に付きやすい場所に移動する等、色々工夫次第では今以上のイメージアップが可能だと思います。
70代	男性	問9について、私はサラリーマン生活を送りましたが、妻は専門の農家出身で、我家で三反程の農地を保有し現在も僅かですが、野菜を作り自給自足の生活をしておりますので農作物については非常に関心を持っております。

70代	男性	地場産業は、何と言っても皮革産業です。まず基礎があること。靴のことなら足立区という位になりたいものです。高級品は他に任せて、安価なケミカルシューズの大量生産。販路及びCMは行政と業者の頭脳に関わってくる問題です。
70代	男性	良いものを安く、住まいの近くで入手出来るイベントをより多く実施して利用者が期待して参加し購入できるよう、活発なPRをして欲しいと思います。
70代	男性	足立区には商店街が沢山ありますが良い商店街が少ないです。良い商店街とは、個人商店が集まっている事、生活用品が全てそろそろ事、値段が安い事などです。数は少ないですが、私はこの様な商店街で買い物をします。スーパーは高いので目玉しか買いません。
70代	男性	近頃の野菜は柔らかさが足りない。煮ても硬くて困る。これを‘特産’は可哀想だ。一工夫、二工夫欲しいと思う。それから‘特産’が本物です。
70代	女性	区が二中を売却する方針との報道を見た。売却しないで観光資源として利用できないのか。「金八先生」のドラマは私たちに勇気と希望を与えてくれた。作家の小山内さんも観光資源として「金八記念館」にする構想を提案しているとのこと。千住の街の活性化にもなるのではないかと。